

デザイン思考を活用した論理的に問題を解決する技術

- [概要] デザイン思考を論理的な問題解決ステップの中で活用する方法をご紹介します。使えるようになるためのコースです。
デザイン思考と、論理的な問題解決ステップ及びこのステップに必要な思考法であるゼロベース思考、仮説思考、オプション思考、ロジカル・シンキングをご紹介します。両者を組み合わせたハイブリッドな問題解決手法を理解し使えるようになります。
- [学習目標]
- ・デザイン思考を理解する
 - ・論理的に問題を解決するためのステップと必要な思考法を理解する
 - ・デザイン思考、ゼロベース思考、仮説思考、オプション思考、ロジカル・シンキングを論理的な問題解決ステップで使えるようになる
- [受講対象者] ・論理的に創造的に問題を解決を図りたい方、
- [前提条件] 特になし
- [日数] 2日間
- [形式] 講義+演習（演習中心、30：70）
- [時間] 9：30～17：00
- [研修に必要なもの]
- 講師用：プロジェクター、ホワイトボード、
掲示用マグネット（棒状のもの4本以上）
- 受講者用：模造紙 12枚／グループ（3～4名で1グループ）
セロハンテープ 1個／グループ
ポストイット（7cm×7cm程度のもの）2束／名
マジック 1本／名

[タイムスケジュール]

日程	内容
第1日目 AM	<p>1. デザイン思考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン思考とは ・デザイン思考の必要性 <p>2. デザイン思考のプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種のプロセス定義 ・理解・発想・試作の3プロセス ・理解：目的の設定、チーム作り、事前調査、フィールドワーク、情報の整理、ニーズ・インサイトの追究 ・発想：コンセプトに関するアイデア出し、アイデアの評価、アイデアの絞り込み ・アイデア出しに活用できる手法： ブレインストーミング、KJ法 <p>(グループ演習) KJ法</p>
PM	<p>ブレインライティング、オズボーンのチェックリスト、属性列挙法、マインドマップ、マンダラ、仮想状況設定法、逆設定法、焦点法、アナロジー、メタファー</p> <p>(演習) その他の発想法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試作：プロトタイプ作成、物語作り、プレゼン・評価 ・デザイン思考の問題点 <p>3. 論理的な問題解決ステップと必要な思考法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の定義 ・問題解決のステップ ・問題解決ステップに必要な思考法： ゼロベース思考 <p>(演習) 9ポイントゲーム 仮説思考</p> <p>(グループ演習) 仮説立案 オプション思考 ロジカル・シンキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロジカル・シンキングを容易にするツール ロジックツリー：WHY ツリー、HOW ツリー

日程	内容
第2日目 AM	<p>前日の振り返り (グループ演習) WHY ツリーの作成 フレームワーク： 外部環境分析と内部環境分析、SWOT、3C、PEST、 ファイブフォース、バリューチェーン、7S</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各思考法を活用する範囲 ・論理的な問題解決ステップの問題点 <p>(グループ演習) SWOT</p>
	<p>4. 論理的な問題解決ステップにデザイン思考を活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的な問題解決ステップに必要な思考法にデザイン思考を入れる ・どのステップに組み込むのか ・デザイン思考を入れるメリット ・各思考法を活用する範囲 <p>(事例演習) B社のケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WHY ツリーの作成 ・アイデア出しと評価